

# 新 **未来** 「創造」 とくしま行動計画

# 「一歩先の未来」を具現化する

人口減少や超高齢化問題に直面する中、「オンリーワン徳島」の実現に向けて県はこれまで、切迫する南海トラフの巨大地震を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」の加速化や、県民医療の最後の砦となる県立3病院の改築をはじめとした安全安心の確保、全国屈指の光ブロードバンド環境による情報通信関連産業の集積といった本県の強みを活かした経済成長戦略の展開、そして本四高速道路への全国共通料金制度の導入の実現など各種施策の推進に全力で取り組んできました。

県ではこれらの実績をベースとして、徳島ならではの取組みに更に磨きをかけながら、将来の本県が目指すべき姿と、その実現に向けてこれから4年間で取り組む施策を示す「新未来『創造』とくしま行動計画」を策定しております。

「可能性の宝庫・徳島」の魅力をもう一段高い次元へ進化させるとともに、課題解決の処方箋を徳島から全国に発信し、地方創生、ひいては日本創成を実現する「とくしま回帰」の流れを創出することにより、全国に先駆けた「一歩先の未来」を県民の皆様とともに歩み、世界に“新しい価値観”を発信する「オンリーワン徳島づくり」を進めます。



徳島県知事  
飯泉嘉門

# オンリーワン徳島の実現

## 計画の体系

新未来「創造」とくしま行動計画は、2060年頃を展望し、「徳島の目指すべき将来像」を示した「長期ビジョン編」、10年程度先を見据えた「中期プラン編」、当面取り組むべき重点施策を示した「行動計画編」の三層構造からなっています。

### 長期 ビジョン編

#### 将来ビジョン 2060年頃の「目指すべき将来像」

- 世界へ発信「笑顔のTOKUSHIMA」
- 世界に誇る「強靱なTOKUSHIMA」
- 世界とつながる「創造のTOKUSHIMA」

### 中期プラン編 (平成36年頃)

#### 5つの目指すべき姿

手の届く未来である「10年程度先」を見据えた「近未来の成長戦略」

- みんなが輝くとくしまの創造
- 安全安心とくしまの創造
- 環境先進とくしまの創造
- 経済好循環とくしまの創造
- 世界へはばたくとくしまの創造

### 行動計画編 (平成27～30年度)

#### 7つの基本目標

当面取り組むべき重点施策

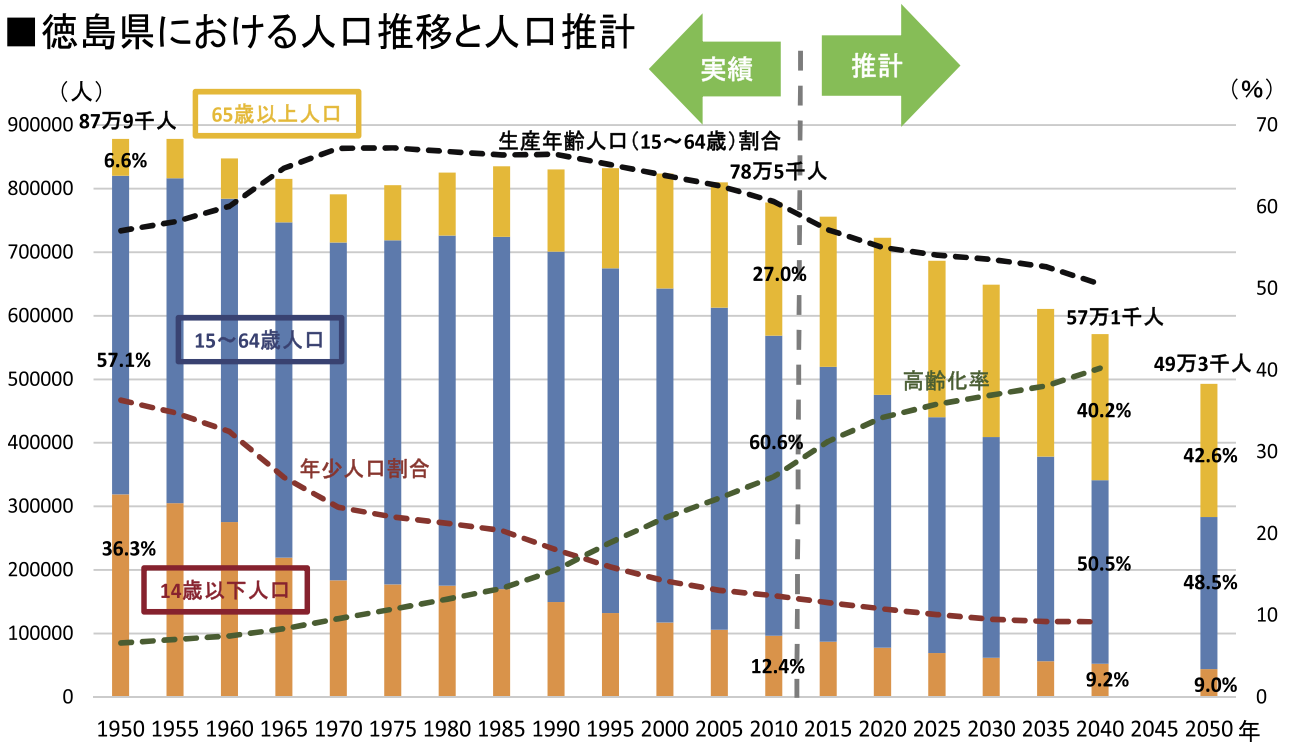
- 「ふるさと回帰・加速とくしま」の実現
- 「経済・好循環とくしま」の実現
- 「安全安心・強靱とくしま」の実現
- 「環境首都・新次元とくしま」の実現
- 「みんなが元気・輝きとくしま」の実現
- 「まなび・成長とくしま」の実現
- 「大胆素敵・躍動とくしま」の実現

## 長期ビジョン編 (2060年頃の目指すべき将来像)

我が国の財政は国・地方ともに極めて深刻な状況にあります。厳しい財政制約のもと、様々な課題と対峙していくためには、中央集権体制、東京一極集中を打破し、心の豊かさやゆとりを重視した“新しい価値観”に基づく新たな社会経済システムを創出していく必要があります。

本県は人口減少を正面から受け止め、豊かな地域社会と多様な人材、魅力ある産業の創出といった“TOKUSHIMA 創生”に積極果敢に挑戦し、徳島から“新たな価値”として世界に発信していくことが求められています。

### 徳島県における人口推移と人口推計



(出典)総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」、2050年値は、国土交通省「国土のグランドデザイン2050」(結果をもとに徳島県が一部再集計) ※端数処理のため合計が合わないことがある。

### 将来ビジョン

#### (1) 世界へ発信「笑顔のTOKUSHIMA」

一人ひとりが夢や希望を持ち、それを実現できる「ひと」を創生する、県民誰もが「笑顔」あふれる社会

#### (2) 世界に誇る「強靱なTOKUSHIMA」

豊かな自然に育まれつつ、その脅威から命を守る「まち」を創生する、安全安心に抱かれた「強靱」な社会

#### (3) 世界とつながる「創造のTOKUSHIMA」

国内外から、魅力的な「まち」に意欲的な「ひと」を呼び込み、未来を切り拓くイノベーションの渦を巻き起こす「創造」に満ちた社会

人口減少のスピードに歯止めをかけ、2060年に“60~65万人超”を確保します！！

## 中期プラン編 (手の届く未来である「10年程度先」を見据えた「近未来の成長戦略」)

計画の基本理念に基づき将来ビジョンを実現するために、手の届く未来である「10年程度先」を見据えた5つの「目指すべき姿」の創造を進めます。

### I みんなが輝くとくしまの創造

#### <目指すべき10年程度先(2025年頃)の姿>

結婚や出産に関する希望が叶い、安心して子どもを産み育てられるとともに、生涯現役の元気高齢者が活躍し、子どもから大人まで、みんなが輝いている徳島

#### <実現のための主な施策の方向性>

地域の実情に応じた男女の出逢いの場づくり、子育て家庭のニーズに応じた多様かつ総合的な支援、高齢者自らが描いたライフプランに応じた生きがいづくりを支援

### II 安全安心とくしまの創造

#### <目指すべき10年程度先(2025年頃)の姿>

県全体の地域防災力が強化されるとともに、南海トラフ巨大地震や複数の災害が同時に起こる広域的な複合災害に対応できる安全安心な徳島

#### <実現のための主な施策の方向性>

大規模災害に備えた広域的な連携強化、自助・共助をはじめとした自主防災組織の活動活性化、地域や企業における防災リーダーの養成、活動支援

### III 環境先進とくしまの創造

#### <目指すべき10年程度先(2025年頃)の姿>

エネルギーの安定供給を図るとともに、温室効果ガスをほとんど出さない自然エネルギーが様々な分野で最大限活用され、環境先進である徳島

#### <実現のための主な施策の方向性>

エネルギーの地産地消に向け、県民、事業者、行政等が一体となり様々な取り組みを行い、自然エネルギーの導入を促進するとともに、景観に配慮したまちづくりを推進

### IV 経済好循環とくしまの創造

#### <目指すべき10年程度先(2025年頃)の姿>

本県ならではの地域資源や技術力を活かした魅力ある製品・サービスが海外ビジネスとして世界中で受け入れられ、経済が好循環している徳島

#### <実現のための主な施策の方向性>

広域や海外市場における商談会や情報発信など、その販路開拓に加え、輸出国・輸出品目の重点化、輸出品目と輸出量の拡大や輸出型産地形成などを強力に推進

### V 世界へはばたくとくしまの創造

#### <目指すべき10年程度先(2025年頃)の姿>

豊かな自然、新鮮な食材、阿波おどり、歩き遍路といった伝統文化、農山漁村での体験プログラムなどが国内外で知られ、観光客でにぎわっている徳島

#### <実現のための主な施策の方向性>

観光資源を掘り起こし、磨き上げ、魅力ある取り組みを支援するとともに、陸・海・空や多言語表記など受け入れ体勢の充実や国内外への積極的なPR活動により誘致拡大

# 基本目標 1 「ふるさと回帰・加速とくしま」の実現

人口減少の克服と東京一極集中の是正による「地方創生」に向け、本県が誇る光ブロードバンド環境で実現した柔軟な「働き方」や充実した「社会福祉施設」、基幹産業である「農林水産業」を最大限活用し、東京はじめ大都市からの人口移動を促すとともに、安心して次世代を育むことができる環境、他に先んじた行政手法で全国から注目される「ふるさと回帰・加速とくしま」の実現を目指します。



消費者行政新未来創造オフィスの設置・運営の支援

## ●重点戦略1 とくしま回帰！魅力あふれる「まち」の創生

- サテライトオフィス進出地域の拡大 (累計)  
[H25] 4市町村 → [H30] 市町村の半数
- 「徳島阿波おどり空港」国際ターミナル機能の創設  
[H29~] 供用開始
- 全ての人々に対する生活・福祉サービスを展開できる  
「ユニバーサルカフェ」(多世代交流・多機能型ワンストップ型福祉拠点)  
の整備箇所数 (累計) [H30] 7箇所 (全6圏域)



徳島阿波おどり空港・国際ターミナル機能の創設

## ●重点戦略2 とくしま回帰！意欲あふれる「ひと」の創生

- 転入・転出者数 [H25] 転出超過 → [H32] 均衡
- 移住者数 [H25] 80人 → [H31] 1,600人
- 移住体験ツアーの実施 [H29、H30] 年間4回



移住体験ツアー

## ●重点戦略3 とくしま回帰！新たな人の流れをつくる「しごと」の創生

- 本県への本社機能誘致数 [H30] 4社
- 消費者庁の「消費者行政新未来創造オフィス」の設置・運営の支援  
[H29~] 設置・運営支援
- 徳島県の輸出額 (徳島県貿易・国際事業実態調査、中小企業分)  
[H25] 150億円 → [H30] 170億円
- まち・ひと・しごと創生法に基づく「総合戦略」による雇用創出数  
(H27からH31までの累計) [H31] 4,000人

## ●重点戦略4 結婚・出産・子育て支援の進化

- 結婚支援拠点が管理する男女の出逢いの場等への参加者数  
[H30] 1,500人
- 認定こども園設置数 [H25] 6箇所 → [H30] 54箇所
- 病児・病後児保育実施市町村数  
[H25] 16市町村 → [H30] 全市町村



I C Tママ養成講座

## ●重点戦略5 国に先んじた行政手法の進化

- 地方創生に関する「政策提言」の実現比率 [H30] 80%
- 「徳島版地方創生特区」の創設 [H31] 10区
- 子育てや介護を支援する「県庁・在宅勤務制度」の導入  
[H27] 実証実験開始・[H30] 本格導入

## 基本目標 2 「経済・好循環とくしま」の実現

徳島の強みLEDと光ブロードバンドの「二つの光」を最大限に活かした経済成長戦略の展開、新産業創出の礎となる科学技術の振興を図るとともに、国内外の産地間競争を勝ち抜く「もうかる農林水産業」づくり、農工商連携による6次産業化を進め、徳島に集う「ひと」が、新たな「しごと」を生み、新たな「まち」を創り出す「経済・好循環とくしま」の実現を目指します。



Turn Table (とくしまブランドギャラリー)

### ●重点戦略1 「二つの光」を軸にした成長戦略の展開

- LED応用製品の海外市場開拓数(累計) [H30] 10か国
- 情報通信関連企業(コールセンター、データセンター等)の集積数 [H25] 18事業所 → [H30] 41事業所
- 「LEDアートミュージアム(仮称)」の創設 [H30] 創設



「藍×LED」(万葉・光のイマジ2018)

### ●重点戦略2 経済加速とくしまづくりの進展

- 県がサポートする県外・海外商談会及びフェアにおける成約・売上額 [H25] 2.2億円 → [H30] 4.4億円
- 県内で新たに創業する者への事業計画等の支援件数 [H25] 61件 → [H27~H30] 年間70件以上
- 創業に関する講座の受講者数 [H25] 327人 → [H30] 年間800人以上

### ●重点戦略3 未来を拓く科学技術の振興

- 徳島県内「科学技術」関連イベント数 [H25] 45回 → [H30] 300回
- 川口ダム自然エネルギーミュージアムとその周辺施設が連携する「スマート回廊」の年間延べ体験者数 [H30] 12,000人
- 生活支援ロボットの市場投入 [H30] 投入



とくしま科学技術アカデミー(プログラミング体験講座)

### ●重点戦略4 もうかる農林水産業の飛躍

- 農畜水産物産出額 [H25] 1,203億円 → [H30] 1,310億円
- 「Turn Table (とくしまブランドギャラリー)」での販売総売上額 [H30] 1.9億円
- 「とくしま特選ブランド」選定数 [H25] 57品 → [H30] 100品

### ●重点戦略5 6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進

- 農工商連携等による6次産業化商品開発事業数(累計) [H25] 135件 → [H30] 300件
- 農林水産物等輸出金額 [H25] 2.4億円 → [H30] 12億円
- 県産材の海外輸出货量 [H25] 1,760m<sup>3</sup> → [H30] 10,000m<sup>3</sup>



食品見本市「ANUGA2017」(ドイツ) 徳島ブース

## 基本目標 3 「安全安心・強靱とくしま」の実現

南海トラフ巨大地震や豪雨災害など、これらの複合災害から県民の生命・財産を守る「防災・減災対策」とともに、平時・災害時のつなぎ目のないシームレスな「災害医療」の取組みを加速し、全国のモデルとなる安全安心なくらしを日々実感しながら生活できる、強く、しなやかな「まち」を創り出す「安全安心・強靱とくしま」の実現を目指します。



小松島インターチェンジ（仮称）周辺

### ●重点戦略1 みんなで守るとくしまの推進

- 「防災士」登録者数（累計）  
[H25] 832人 → [H30] 2,300人
- 県立学校における防災士の資格を有する教員の配置率  
[H30] 100%
- 「快適避難所運営リーダーカード」交付者数(累計)  
[H30] 150人



徳島県総合防災訓練

### ●重点戦略2 進化する「とくしまゼロ作戦」の展開

- 徳島中央警察署を核とした「新防災センター」の整備  
[H30] 整備着手
- 阿南安芸自動車道（海部道路）の整備と合わせた  
穴喰地区地域防災公園やそのアクセス道路の整備  
[H30] 調査設計中
- 老朽危険建築物（空き家等）除却戸数（累計）  
[H25] 84戸 → [H30] 840戸



徳島中央警察署 新庁舎（イメージ）

### ●重点戦略3 強靱で安全な県土づくりの推進

- 四国横断自動車道（徳島JCT～徳島東間）の整備  
[H31] 供用
- 徳島自動車道（阿波PA付近 延長7.5km）の  
付加車線設置  
[H30] 工事促進中
- 早明浦ダムの放流設備の増設  
[H30] 事業化



四国横断自動車道（吉野川渡河部）

### ●重点戦略4 「戦略的災害医療プロジェクト」のさらなる展開

- 災害派遣医療チーム（DMAT）の体制整備 [H25] 21チーム → [H30] 27チーム
- 災害派遣精神医療チーム（DPAT）の体制整備 [H29～] 19チーム
- 「災害医療遊撃隊（消防学校教官）」による最新資機材の整備 [H27～H30] 整備・充実

### ●重点戦略5 守り抜く！くらし安全安心セーフティネットの構築

- 農水省GAPガイドライン準拠以上の認定件数（累計）  
[H25] 14件 → [H30] 30件
- とくしま食品表示Gメンの立入検査件数 [H29～] 年間3,200件
- 街頭犯罪発生件数 [H25] 2,044件 → [H30] 25年対比で抑止(減少)



## 基本目標 4 「環境首都・新次元とくしま」の実現

未来を先取りしたエネルギーである「自然エネルギー」と「水素」。徳島の潜在的能力を最大限に発揮し、エネルギーの地産地消やエコな社会づくりに活かすとともに、豊かな森林の次世代への継承をはじめ、人と自然が調和し、将来にわたり「持続可能な環境」を徳島の地に創り出す「環境首都・新次元とくしま」の実現を目指します。



燃料電池自動車と水素ステーション

### ●重点戦略1 未来エネルギーへの挑戦

- 融資による自然エネルギー等の導入数  
[H25] 23件 → [H30] 80件
- 「水素社会啓発・体験ゾーン」等での環境学習参加者数  
[H28~H30] 年間300人

### ●重点戦略2 エネルギー「地産地消」の推進

- 小水力発電導入地域の拡大  
[H25] 3市町村 → [H30] 12市町村
- あわ産LED道路照明灯の設置基数(累計)  
[H25] 450基 → [H30] 1,800基
- 防災拠点や避難所への次世代エコカーによる電力供給の取組市町村数  
[H25] 1市町村 → [H30] 全市町村



燃料電池バス試乗会

### ●重点戦略3 「未来への贈り物」美しく豊かな環境の継承

- 「親子環境学習教室」参加者数  
[H30] 200人
- 汚水処理人口増加数(累計)  
[H22~H25] 4.2万人 → [H27~H30] 8.4万人
- 児童・生徒等に対する実践的な3Rの普及啓発活動に  
取り組む市町村数 [H30] 全市町村



「エコみらいとくしま」エコ工作教室

### ●重点戦略4 人と自然が調和するとくしまの推進

- 「30歳未満」の狩猟免許取得者数の増加(累計) [H25] 23人 → [H30] 50人
- 自然を再生する事業の実施地区数(累計) [H25] 3箇所 → [H30] 6箇所
- 生物多様性リーダー数 [H30] 100人

### ●重点戦略5 とくしま豊かな森林づくりの推進

- 「公的管理森林」面積の拡大(累計)  
[H25] 1,949ha → [H30] 7,050ha
- 個人寄附金による森づくり箇所数(累計)  
[H25] 4箇所 → [H30] 18箇所
- 大学等の体験林  
「フォレストキャンパス」の創設(累計) [H30] 5箇所



とくしま協働の森づくり

## 基本目標 5 「みんなが元気・輝きとくしま」の実現

年齢や性別、障がいの有無に関係なく、誰もが互いに尊重しながら、「社会の担い手」として誇りを持ち、地域に貢献する喜びを感じつつ活躍するとともに、住み慣れた地域で、いきいきと「健康的な生活」を送ることができる環境づくりを推進することにより、地域に笑顔あふれる「みんなが元気・輝きとくしま」の実現を目指します。



第1回関西シニアマスターズ大会 (本県開催)・サッカー

### ●重点戦略1 生涯現役・躍動とくしまの展開

- 「シルバー人材センター」の派遣従事者の割合 [H25] 5.1% → [H30] 10%
- モデル事業による「介護助手」の雇用者数 [H30] 80人
- 「地域包括ケアシステム」2020年構築を目指した、先進的取組みを行う地域のモデル地区選定 [H30] 6地区

### ●重点戦略2 加速する！女性の活躍促進

- 「ともに輝くフェスティバル」の開催 [H27~H30] 開催
- 「県審議会等委員に占める女性」の割合 [H27~H30] 全国トップクラスを連続達成
- 「デートDVサポーター」数 [H25] 2,129人 → [H30] 14,200人

### ●重点戦略3 障がい者が支える社会の構築

- 民間企業の障がい者雇用率 [H25] 1.78% → [H30] 2.20%
- 施設利用者の平均工賃全国順位 [H25] 全国2位 → [H30] 全国1位
- 「発達障がい者総合支援センター」の就労支援件数 [H25] 968件 → [H30] 1,500件



障がい者マイスター

### ●重点戦略4 いきいき健康とくしまの推進

- がんの75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万人対) [H25] 76.6 (全国80.1 15位) → [H30] 65.3
- #8000(小児救急電話相談事業)の認知度 [H30] 80%
- 糖尿病粗死亡率 [H25] 全国最下位 → [H27~H30] 全国最下位からの脱出



「野菜摂取量アップ」啓発ブース

### ●重点戦略5 ふるさと貢献とくしまの推進

- ふるさと納税寄附件数 [H25] 212件 → [H30] 1,200件
- 認定NPO法人数 [H25] 1団体 → [H30] 7団体
- オープンデータ数 (累計) [H30] 1,000件



ふるさと納税お礼の品

## 基本目標 6 「まなび・成長とくしま」の実現

優れた国際感覚を持つ人材や、本県の強みを活かした成長分野で力を発揮する人材の育成とともに、人口減少社会に対応した学校、地域活力の源である文化・スポーツ、個性に応じた特別支援学校など、「徳島ならではの」教育環境を充実させ、徳島・日本の将来を担う若者を育む「まなび・成長とくしま」の実現を目指します。



Tokushima英語村プロジェクト

### ●重点戦略1 世界で活躍する人材の育成

- 中学生の留学、英語体験宿泊活動の年間参加者数 [H25] 42人 → [H30] 120人
- 高校生の留学（疑似留学体験、海外語学研修を含む）者数  
[H25] 106人 → [H30] 300人
- 主要大学(スーパーグローバル大学)進学者数 [H25] 280人 → [H30] 340人

### ●重点戦略2 とくしまオンリーワンスクールの創造

- 学校分散型「チェーンスクール」実施地域数  
※チェーンスクール：地理的に分散した小中学校が人的・物的に連携する小中一貫教育  
[H25] 1地域 → [H29～] 6地域
- 学校一体型「パッケージスクール」実施地域数  
※パッケージスクール：学校や社会教育施設等を核に地域一体で取り組む小中一貫教育  
[H25] 1地域 → [H29～] 3地域
- 「全国学力・学習状況調査」における県平均正答率  
[H29～] 調査で対象となっている国語・算数（数学）で全国平均正答率以上



チェーンスクール  
(テレビ会議システムの活用)

### ●重点戦略3 徳島の強みを活かす教育の展開

- 6次産業化商品のプロデュース数（累計） [H30] 10件
- 県立高校卒業者のうち、林業関連従事者数（累計）  
[H30] 15人
- 「発達障がい教育・自立促進アドバイザーチーム」と連携した実践研究の事例数（累計） [H30] 80件



県立那賀高等学校森林クリエイト科  
(伐木実習)

### ●重点戦略4 地域がにぎわう文化・スポーツ教育の推進

- 高校生による地域連携事業に参加した地域住民等の満足度  
<アンケート調査> [H30] 95%
- 全国高等学校総合体育大会の入賞（団体・個人）数  
[H25] 11団体・個人 → [H30] 22団体・個人
- 全国中学校体育大会等の入賞（団体・個人）数  
[H25] 9団体・個人 → [H30] 13団体・個人

### ●重点戦略5 若者が創るとくしまの推進

- 「地域連携フィールドワーク講座」延べ参加者数（年間）  
[H30] 500人
- 「とくしま若者未来夢づくりセンター」参加人数  
[H30] 120人
- 就職支援協定締結大学と連携したインターンシップの促進  
[H30] 全大学で実施



とくしま若者フューチャーセッション

## 基本目標 7 「大胆素敵・躍動とくしま」の実現

国内外からの観光誘客を一段と加速するとともに、文化やスポーツ、最先端のクリエイティブ産業など徳島の魅力を最大限に活用した情報発信を戦略的に進めることにより、2020年「東京オリンピック・パラリンピック」開催に向け、世界から日本に集まる注目を徳島に引き寄せる「大胆素敵・躍動とくしま」の実現を目指します。



クルーズ船の徳島小松島港寄港

### ●重点戦略1 「大胆素敵とくしま」世界戦略の展開

- クルーズ来県者数 [H25] 約2,800人 → [H30] 15,000人
- 「国際チャーター便」の就航都市数(累計) [H30] 5都市
- 県内への外国人延べ宿泊者数 [H25] 32,310人 → [H30] 80,000人

### ●重点戦略2 湧き上がる「にぎわいと感動」渦の創造

- 年間の延べ宿泊者数 [H25] 226万人 → [H30] 300万人
- 「マチ★アソビ」年間参加者数 [H25] 11.3万人 → [H30] 16万人
- 「とくしまマラソン」エントリー数 [H25] 1万人 → [H30] 2万人以上



とくしまマラソン

### ●重点戦略3 世界に輝く! 「あわ文化」の発信

- 阿波人形浄瑠璃公演等入場者数 [H25] 34,676人 → [H27~H30] 年間35,000人以上
- 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた徳島ならではの「文化プログラム」の推進 [H28~H30] 推進
- 文化の森総合公園文化施設入館者数 [H25] 669,282人 → [H30] 80万人



文化の森「すだちくん森のシアター」(全天候型の円形劇場)

### ●重点戦略4 世界を体感! 「スポーツ王国とくしま」の推進

- 「関西マスターズスポーツフェスティバル」県内大会年間参加者数 [H30] 15,000人
- 国民体育大会天皇杯順位 [H25] 47位 → [H27~H30] 毎年30位台
- 総合型地域スポーツクラブの会員数 [H25] 8,640人 → [H30] 12,000人

### ●重点戦略5 一歩先の未来へ! 「とくしま新魅力」の発信

- 4K8K関連企業(者)数 [H25] 2社(者) → [H30] 16社(者)
- 気鋭クリエイターが集う4K映像の祭典「4Kアワード」の開催 [H27] 開催・[H28] ~継続
- 「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」(記憶遺産)への登録申請 [H30] 申請



大鳴門橋架橋記念館エディ(4K360°シアター awa)

## 計画の進行管理と見直し

県民ニーズや社会・経済・財政の様々な事情の変化に的確に対応し、計画の円滑な推進を図るためには、計画の進捗状況を把握し、適切な進行管理を行う必要があります。

このため、点検評価サイクル（いわゆる「PDCAサイクル」）による政策評価の手法を活用した見直しを行うとともに、急激な環境変化や新たな課題に対しても、常に「進化する計画」として県民ニーズに即応して行きます。

併せて、第三者機関等において、「より県民目線に立った客観的な評価」を行っていただきながら、毎年度、計画の改善を行います。

### PDCAサイクル

具体的な目標を定め（**P**lan：企画）

それに沿った活動を行い（**D**o：実施）

その結果を目標と照らし合わせて点検し（**C**heck：評価・検証）

次年度の新たな企画立案に反映していく（**A**ction：改革・改善）

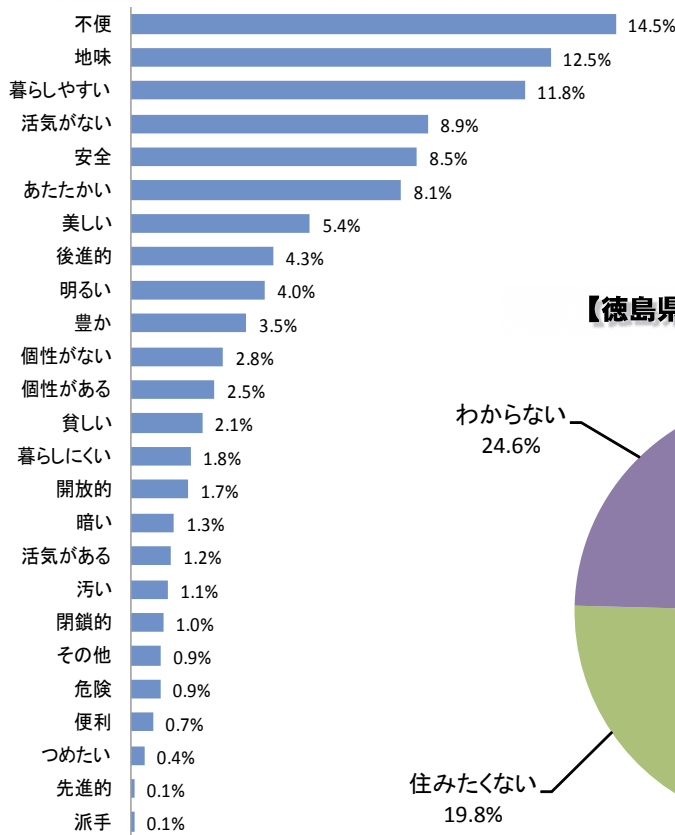
## 計画策定にあたりいただいたご意見（SNS・パブリックコメント等）

県民の皆さんから、SNS・パブリックコメント等を通じてたくさんのご意見をいただきました。その中から主な内容についてご紹介します。

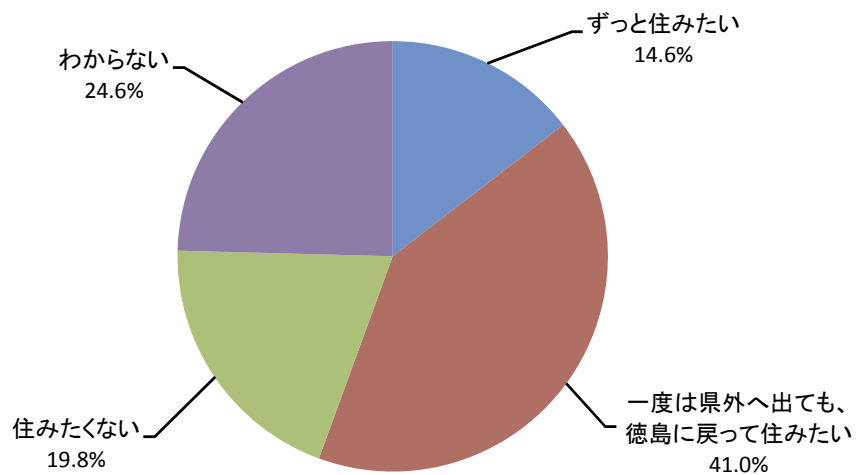
- 少子化対策として、「結婚～出産～子育て」というライフプランの教育が必要。
- 夫婦が理想の数の子どもを持つためには、若年層の雇用環境の改善や、家庭で子育てしながら働くことができる多様な選択肢の提供が不可欠。
- 人口減少や超高齢化を見据えたコンパクトかつ計画的なまちづくりが重要。
- 地域防災力の向上には、個人の常日頃からの備えはもちろん、地域での信頼関係を築き、お互いの生活情報を増やし、相互扶助の地域づくりにつなげていくべき。
- 大規模災害への備えとして、県民への正確な情報の提供と防災教育の充実、耐震化への支援、備蓄品の改良・増量など、多面的な取り組みが必要。
- 洋上風力発電や潮流発電など、地産地消の自然エネルギーの導入を推進するとともに、ICTを活用し、世界最先端のスマートシティを実現する。
- 様々な課題解決の有効な手段として、また、産業の活性化のため、ロボット開発やICTなどの科学技術の進展は不可欠。また、4Kや8Kの普及促進、高速ブロードバンド網のあらゆる場面での活用など、徳島ならではの技術を進化させるべき。
- 人口減少や科学技術、防災など様々な面で、四国新幹線の実現がもたらす多大な効果に期待する。
- 高校生や大学生が気軽に海外留学できる環境づくりと併せて、外国人と学生が身近に異文化交流できる機会を増やし、グローバル社会で活躍する人材を育成すべき。

「徳島県に関する県内高校生アンケート調査」結果概要 (県立高校1,436人)

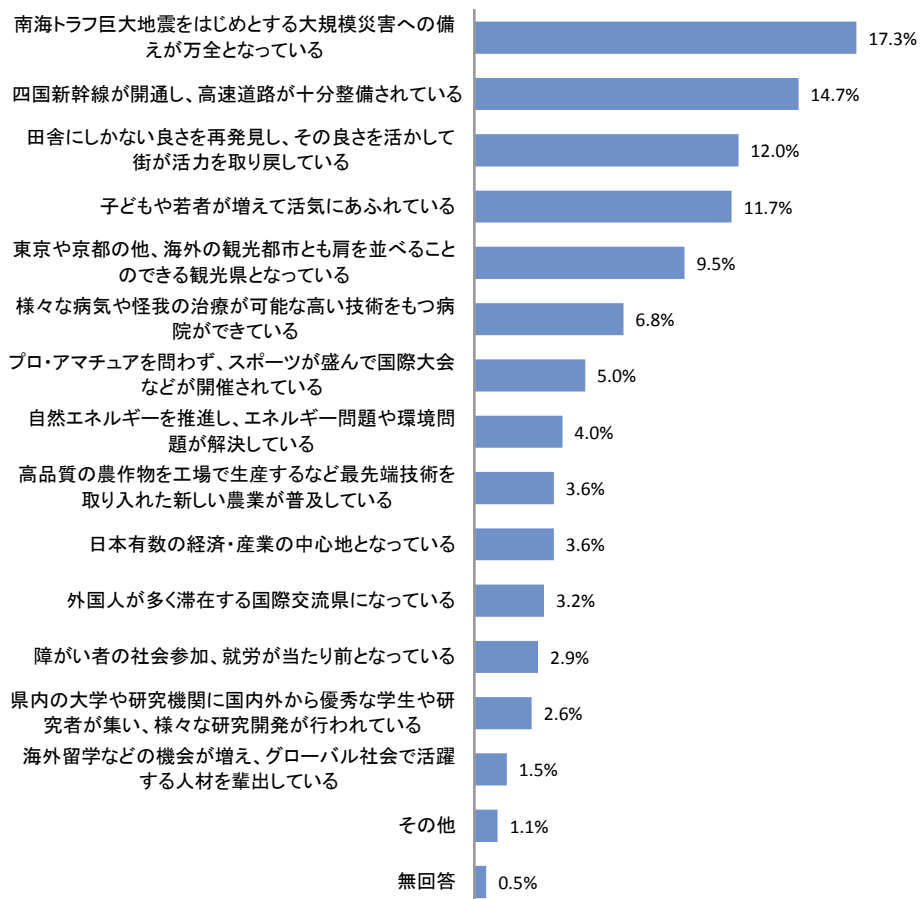
【徳島県のイメージについて】



【徳島県への定住志向について】



【2050年頃に希望する徳島像について】





# 徳島は宣言する VS 東京

# 10

の  
「徳島宣言」

1. ここなら安心して子育てできることを。
2. 歳をとってもいきいきと輝けることを。
3. しなやかに災害に立ち向かうことを。
4. 山奥でも速い、日本一のネット環境を。
5. 女性が自分らしく生きられることを。
6. この地で生まれる、世界を変えるイノベーションを。
7. 日本の原風景を残していくことを。
8. この土地の「食」は、幸せをもたらすことを。
9. 世界に誇れる文化を発信することを。
10. 「おもてなし」のルーツがここにはあることを。

編集・発行

徳島県政策創造部総合政策課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

TEL : 088-621-2197 FAX : 088-621-2830

E-mail : sougouseisakuka@pref.tokushima.jp